

企画競争の評価方法

1 選定の概要

企画提案参加者（以下「事業者」という。）の提出書類及びプレゼンテーションに基づき、以下のポイントごとに評価し、得点数が最も高い者を契約候補者とします。

なお、実際に委託する業務の内容については、提案された企画の内容を基本としつつ、契約候補者と札幌市との協議により決定いたします。

2 企画競争実施委員会

選定は、札幌市が設置する企画競争実施委員会（以下、「実施委員会」という。）の審査・評価に基づき契約候補者を決定します。審査に際しては、各参加者にプレゼンテーションを行っていただきます。なお、委員は、学識経験者1名と札幌市市民文化局職員5名、関連事業を所管する他部局の職員1名の計7名を予定しています。

3 評価項目、評価基準、採点方法等

(1) 評価項目、評価基準及び配点

別表「評価項目、評価基準及び配点」のとおり。

(2) 採点方法

各評価項目について、委員が5段階（10点満点の項目は10～2点、15点満点の項目は15～3点）で評価し、その合計得点が最も高かった事業者に決定します。

(3) 同点の取扱いについて

合計得点が同点となった場合、別表の「1(2) 実践性」、「2(1) 実践力」の項目についての合計得点が高かった事業者に決定し、それでもなお同点となる場合は、実施委員会の協議により決定します。なお、合計得点が最も高い事業者の得点が6割未満の場合は、委員会の協議により全件不採択とする場合があります。

(4) 参加者が1者になった場合の取扱いについて

参加者が1者の取扱いとして、合計得点が最低基準点420点（満点の6割）以上の場合は、契約候補者とします。

評価項目、評価基準及び配点 【別表】

評価項目		評価基準	配点 (委員1名)	配点合計 (委員7名)
1 企画に対する評価				
(1)	汎用性	<ul style="list-style-type: none"> ●地域課題を解決する手法等について、幅広い応用範囲や可能性が組み込まれているか ●事例紹介に留まらず、地域の課題に応用可能な方法になるよう工夫されているか 	10	70
(2)	実践性	<ul style="list-style-type: none"> ●事業をより効果的に実施できるような配慮や工夫がされているか ●計画した業務を円滑に、かつ適切に遂行できるような具体的なスケジュールが提示されているか ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下でも、実施可能な内容となっているか 	15	105
(3)	自立性	<ul style="list-style-type: none"> ●事業終了後も、事業参加者が自ら習得した知識を活用しつつ、地域課題の解決に向けた行動を起こすことができるよう実践的な方法になっているか ●参加者が自らの興味と地域の課題に接点を見出し、自らの気づきから生まれたアイデアを元に、積極的に具体的な行動に取り組んでいくことのできる仕組みや工夫が組み込まれているか 	10	70
(4)	波及性	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の関係者や協力団体等の理解と参画を促す仕組みや工夫が組み込まれているか ●事業の趣旨やプロセス、課題解決の考え方や手法をわかりやすく伝え、事業の参加者を広く募る工夫がされているか 	10	70
(5)	経済性	<ul style="list-style-type: none"> ●予算内で効率的に実施できる内容となっているか 	10	70
2 事業者に対する評価				
(1)	実践力	<ul style="list-style-type: none"> ●地域社会の課題を解決するプロジェクトを実施した実績があるか ●事業を完遂する運営体制を確立しているか 	15	105
(2)	応用力	<ul style="list-style-type: none"> ●特定の分野や地域に限定されない、広く応用可能な人材育成の方法論を確立しているか 	10	70
(3)	育成力	<ul style="list-style-type: none"> ●参加者の育成やスキルアップするプロジェクトを実施した実績があるか ●参加者を育成する効果的な方法論を確立しているか 	10	70
(4)	人材力	<ul style="list-style-type: none"> ●事業実施に際して、人材育成の実践経験が十分な講師や協力者の動員が可能か ●情報提供やアドバイスを行うに際し、人材育成の実践者を紹介できるような広範なネットワークを持っているか 	10	70
合計			100	700